

令和6年度 第2回丹波市学校給食運営協議会 次第

日 時 令和7年1月15日(水) 19:30

場 所 氷上住民センター 大会議室

1 開 会

2 あ い さ つ

3 協議・報告事項

- (1) 令和7年度学校給食費の一部改訂について 【資料1】・・・P1
- (2) 学校給食の賄材料費及び地産地消の取組状況について 【資料2】・・・P2
- (3) 給食センター見学会について 【資料3】・・・P3
- (4) 市制20周年記念献立の提供について 【資料4】・・・P3

4 そ の 他

5 閉 会

学校給食費の現状について

学校給食に使用する食材は近年の物価高騰により高額となっており、給食費事業収入相当額を超えた差額については現在、市が負担しています。

学校給食法で給食費は、給食を提供する上で要した食材費相当額とされていますが、本市では保護者負担を抑制するため、児童、生徒の給食費については据え置きとしています。

今回の改定内容

丹波市のさらなる子育て支援施策として、中学校生徒を対象に学校給食費の無償化を行い、保護者の負担軽減を図ります。

併せて、経済的理由により就学に援助が必要な準要保護世帯の小学校児童の学校給食費については、丹波市要保護及び準要保護児童生徒就学援助要綱に基づく半額援助を改め、給食費を無償化します。

(表1) 令和7年度 学校給食費の改定案

[1食あたりの単価]

区 分	R6 現行	R7 改定案	
小学校 児童	245 円	245 円	据え置き
中学校 生徒	275 円	無償	改定
小学校 教職員	270 円	270 円	据え置き
中学校 教職員	300 円	300 円	据え置き
給食センター	300 円	300 円	据え置き
小学校 児童 準要保護(※1)	就学援助 245 円の半額	無償	改定

(※1) 丹波市要保護及び準要保護児童生徒就学援助要綱第2条第1項2号に定める要保護者に準ずる程度に困窮していると教育委員会が認める者で、次のいずれかに該当するもの ア 児童扶養手当法(昭和36年法律第238号)に基づく児童扶養手当の支給を受けている者 イ 職業の不安定等により、家計の状態が良くないと認められる者

賄材料費における給食1食あたりの材料費と市負担の推移

(表2) 賄材料費における給食1食あたりの材料費と市負担の推移

		R1	R2	R3	R4	R5	R6 予算
賄材料費	年額計 [千円]	234,309	234,411	259,335	256,119	261,968	280,720
給食費	収入計 [千円]	235,824	230,372	255,745	245,031	244,137	255,819
食数	年間計 [食]	925,271	904,434	1,003,762	962,429	957,749	999,979
賄材料費	1食当たり [円]	253.2	259.2	258.4	266.1	273.5	280.7
給食費	1食当たり [円]平均額	254.9	254.7	254.8	254.6	254.9	255.8
市負担	1食当たり [円]	-1.6	4.5	3.6	11.5	18.6	24.9

地産地消の取組状況について

(表3) 地場野菜の使用状況

[使用率%]

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地場産率 15品目							
地場産率 全品目	29.8	26.5	23.9	25.3	21.5	20.9	24.8

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6(※)	
地場産率 15品目	27.7	22.0	23.5	25.4	25.6	21.7	
地場産率 全品目	24.5	19.7	20.7	22.5	22.6	19.4	

(※)R6は12月末時点、R5の12月末時点(15品目:21.5%、全品目:19.2%)

(表 4) 有機米の使用状況

年度	R4	R5	R6	R7 (予定)
提供日数 day	2 日	6 日	20 日	20 日
精米使用 量 kg	980kg	2,880kg	9,520kg	約 9,600kg

(3) 給食センター見学会について

【資料 3】

令和元年度に実施した給食センター見学会以降はコロナ禍の対応から長らく中止としておりましたが、令和 6 年度に再開しました。

収容人数の関係から受入れの参加者は保護者 22 人、児童 31 人であったのに対し、応募総数は保護者 66 人、児童 90 人と非常に人気のイベントとなりました。

詳細はホームページにも掲載しています。

<https://www.city.tamba.lg.jp/soshiki/kyoikusomuka/gyomuannai/3/1/9295.html>



(4) 市制 20 周年記念献立の提供について

【資料 4】

今年度、丹波市は市制 20 周年を迎えることを記念して教育部においては 12 月 10 日と 11 日の 2 日間に限り地元食材 100%の学校給食を提供いたしました。

詳細はホームページにも掲載しています。

<https://www.city.tamba.lg.jp/soshiki/kyoikusomuka/gyomuannai/3/1/9985.html>





たんばし しせい しゅうわんきねんじぎょう
丹波市 市制20周年記念事業

たんば がっこうきゅうしよく オール丹波の学校給食！！

たんばし へいせい ねん がつついたち きゅうひかみぐん かいはらちやう ひかみちやう あおがきちやう かすがちやう
丹波市は平成16年11月1日に旧氷上郡の柏原町、氷上町、青垣町、春日町、
さんなんちやう いちじまちやう ちやう がつぱい たんじやう れいわ ねん がつついたち しせいしこう
山南町、市島町の6町が合併して誕生し、令和6年11月1日に市制施行20
しゅうわん むか しせい しゅうわん きねんじぎょう がつとおか にち たんばしさん
周年を迎えました。市制20周年の記念事業として12月10日と11日は丹波市産
の食材だけを使用した特別な給食を提供します。

この特別な2日間に「丹波のおいしい」を味わってください。

がつとおか かようび
■12月10日（火曜日）



がつ にち すいようび
■12月11日（水曜日）



しゅうわんきねんじぎょう たんばしさんしよくざい きやうきやう かたがた
■20周年記念献立のため、丹波市産食材を供給いただいた方々

- 東兵庫魚菜出荷組合 学校給食部会（梅垣譲、宮垣良一、株式会社 戸川） ●丹波とれとれ市 四季菜館（長尾啓二郎、森口茂、岩本ひとみ、伊藤満美、福尾和弘、田邊英次、拝野吉信、稲次つる代、下田雅弘、中里芳夫、いのうえよしあき、けんりつひかみこうとうがっこう） ●かどの郷 給食部会（二森英彦、宝子均、岸本久子、足立直子） ●いちじま丹波太郎（木寺正） ●春日町学校給食生産者会（西野展司、山内宏之） ●大路中山間特産加工部 ●本庄豆腐店 ●丹波ひかみ農業協同組合 ●丹波乳業株式会社 ●肉の丹波屋 ●株式会社 丹波姫もみじ ●株式会社 泉平 ●株式会社やながわ 【敬称略・順不同】